

# 日中友好新聞

## 府連通信

2009年3月号  
 日本中国友好協会大阪府連合会  
 〒530-0013  
 大阪市北区  
 茶屋町10-6  
 阪急北ビル4階  
 TEL06-6372-8131  
 050-3413-6491  
 FAX06-6372-8132  
 郵便振替口座  
 00970-5-8978  
 E-mail:jcfa@j  
 t8.so-net.ne.jp  
 ホームページ  
[http://www005.u  
pp.so-net.ne.jp  
/jcfaosaka/](http://www005.u<br/>pp.so-net.ne.jp<br/>/jcfaosaka/)

### 中部日本・支部交流会議

## 大会の成功と2万人の組織めざして

二月二十八日と三月一日、びわ湖畔・アヤハレークサイドホテルで四五名が参加して、支部交流会議が開催されました。

本部矢崎事務局長から「①中国との関係正常化と運動の発展、②日中友好運動の歴史と運動への誇りと確信、そして役割、③なぜ支部活動が大切か、④なぜ500人拡大か、⑤協会創立六十周年の節目を展望して」をテーマに、会議への本部報告があり、続いて三桁の支部作りをめざし



楽しい支部活動をモットーに大極拳教室を軸に京劇上演やカレンダーの販売、四川大地震支援募金や、バスツアーなどにも多彩に取り組んでいる。支部ニュースも会員の倍二百部を発行して会員以外へも配布している」と元気に発言されました。(二頁に詳報)

各支部からの発言では、役員会の定例化や毎月の行事を軸に支部活動の活性化をはかり、太極拳や中国語講座を通じて幅広い層からの入会があり組織強化に成功している経験が報告されました。

「月一回の定例会議では初めに中国語の日常会話を講習し、課題の討議をしている」「仙台から都城まで京劇全国公演に行き、市民権をえた各支部の活動をつぶさに見てきた。関支部を五月に立ち上げたい」「支部

再建五年、草の根交流を深め、本当の中国をどう知ってもらおうのか、行事を開催して会員を増やして行きたい」「開かれた市民講座の開催や、留学生との共同での行事開催で日中交流が深まっている。三桁の会員だが役員会が開かれていないので改善してゆきたい」と各支部から発言があり、「役員会の定例化と集団指導、毎月の行事開催など特別報告の特徴をつかんで、大会に向け拡大に取り組みむきっけにしてほしい。支部の新設、再建と支部活動の活性化なくして五百名拡大の目標達成は困難、支部へ持ち帰り検討をお願いします」と矢崎事務局長からまとめの発言がありました。

### 「日中春のつどい」

二月十五日、あべの・楓林閣で大阪府連主催の「日中春のつどい」が四六名の参加で開かれました。

片山理事長の開会挨拶、小野邦也さんの乾杯の音頭で開宴。

美味しい中華料理や紹興酒に舌鼓を打ちながら、中国語講師の史秀娟さん、中根さんの友人で中国からの帰国者・柳さんご夫妻、中国語教室の生徒さんたちが中国語での挨拶をまじ



午前「西支部太極拳新春初稽古」参加者からも、二十名の参加がありました。

えながら、参加者それぞれの中国への想いを語ったり、二四式太極拳と太極扇の表演、豪華な中国の民芸品の当たるビンゴゲームで盛り上がり、春節のひとつ時を楽しみ過ぎました。

来年は協会創立六十周年の節目の年、参加者全員の総力で大きな府連組織にしていくことを誓いました。

## 第90期中国語講座 4月6日開講

中国人との日常会話ができることをめざしています。

会員・学生割引あり、紹介キャンペーン図書券を贈呈

(週一回・二時間・6ヶ月20回受講)

受講料・44,000円 二科目受講79,000円

入学金・18,000円

\*授業の見学は無料で二科目までならOKです。

\*プライベートレッスンも随時受付中です。

### 中国語無料入門レッスン

#### 初心者を対象に開催

四月から開講される第九十期中国講座の前に、初心者の方を対象に入門レッスンが開催されます。

会員の皆さんはもとより、中国語をこれから学びたい方をご紹介下さい。

参加費は無料です。

会場は梅田茶屋町の

日中大阪府連教室です。

①三月三十日(月)

十時から十一時半まで

②三月三十日(月)

午後六時半から八時まで

③四月四日(土) 十時から

### 名古屋シルクロード支部特別報告

## 三桁の明るく楽しい支部活動を

○六年五月四六名で発足し、百名以上から、16万2859九一名に成長三桁の支部を目指しています。支部の構成は太極拳関係と地域は半々ぐらい、太極拳の活動が中心で、全体の受講生は約150名に上ります。わが支部の一番のウリ、「明るく楽しい支部活動」をモットーに多彩な行事を開催しています。温泉ツアーや酒蔵見学とたけのこ掘り、支部総会では「泥にまみれた靴で」と「北京風雷京劇団」のDVD鑑賞、「中国四川大地震」義援金募金活動では

と車イス一台がもらえます。現在二五〇kgを越えました。支部ニュース「シルクロードのかぜ」は現在二百部を発行、支部の会員や準会員、太極拳受講生全員に配布をしています。これからも支部の仲間たちと力を合わせて、全国大会でお約束した「100名の明るく楽しい支部活動」をめざしていきたいと思えます。(堀好子事務局長)

### 中国大阪総領事と府連役員との夕食交流会

二月二十五日、総領事公邸にて、新しく着任された鄭祥林総領事主催の夕食会に、渡辺会長と府連役員が招待されました。美味しい上海料理を頂きながら



3月5日北京・人民大会堂で全国人民代表大会が開幕。温家宝首相が約57兆円の内需拡大策を提案しました。

## 中国はアメリカ発の経済不況をどう乗り切ろうとしているのか

昨年発表された経済対策の五四兆円もの莫大な資金をどのように使って内需拡大をしようとしているのか。中国も日本同様に外需頼みから内需拡大に本腰を入れなければ今の不況から立ち直る事はできません。

電気でありこの電力需要にどうこたえるのか。しかし環境問題や温暖化対策もあわせて考える必要がある、これらの問題に関してはアメリカのようにエネルギーを垂れ流して使用してきた失敗は許されません。これは中国独自で行なうにはかなり無理があり、近隣諸国と強調しながら技術援助も必要に応じて活用し国民の健康に責任を持つことも大事です。近代化を急ぎすぎると矛盾も拡大します。労働不

安に陥っている都市労働者と農民工の活用が一つの鍵を握るでしょう。また農村の近代化が叫ばれています。その一つに「農村の電化」と言うことで内需の一つの柱にしたいと意気込んでいます。農村近代化の意義や全国で展開されているプロジェクトの内容を説明し、地域の特性をどのように考へどのように利用していくかとしているのか。地域ごとのプロジェクトの情報を公開して、年間収入の増加と農作物の安定供給に政府がどう取り組もうとしているか、将来に対する不安を解消することで生産

意欲を高め、農村の近代化を押し進めることが必要ではないかと思えます。

**内需拡大で危機克服**

五日開幕した中国全人代では温家宝首相が「内需拡大で経済成長を維持し、世界金融危機の影響を克服する。経済成長率8%を掲げるとともに、都市や農村の雇用を拡大し社会の安定を維持するためには、内需拡大のための追加の大型経済対策が必要」と政府活動報告を行なった。農民の所得向上のためインフラ整備や穀物の買い上げ価格の引き上げなども提案しています。(常任理事 松原弥寿夫)

## 4月開講の太極拳教室

- 府連教室 なんば体育館など：月曜日18：30～
- 西支部教室 北スポーツなど：木曜日18：30～
- 守口1中体育館：金曜日19:00～20:30、1・3・5火曜日18:00～20:00 守口土居地区体育館：1・3・4・5水曜日13：～15、守口東部教室：土曜日13：00～15：00
- 富田林教室 総合体育館：水曜日18：45から
- 東三国太極拳教室：1・2・3土曜日14：00～16：00

## 全国きりえコンクール

- 今年で第41回を迎えます。作品をより一層深めるため挑戦してみませんか。ふるってご応募下さい。
- 主催：日本中国友好協会
- 運営・審査：日本中国友好協会きりえ委員会
- 審査日時：4月18日(土)
- 応募締切り：4月6～8日(作品搬入日)
- 応募要項・お問い合わせは：[大阪府連06-6372-8131](tel:06-6372-8131)